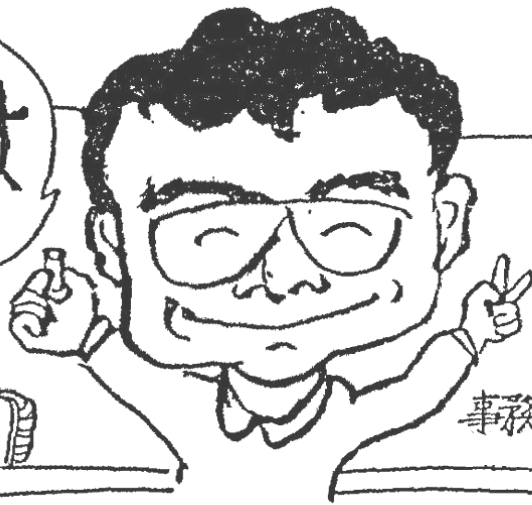


こんにちは

日本共産党  
県議会活動報告  
週刊ニュース

2014年3月9日 NO.791



さら とみ ひこ

吉良富彦 です。

事務所

吉良富彦事務所 855-9439 愛宕商店街  
議会控室 823-9524 県議会内

## 最低賃金引上げへ 県も努力していく

消費税増税やめ  
中小企業支援とセットの  
最低賃金引き上げを

2月28日の代表質問で、「アメリカは最低賃金を200円引上げ、

合わせて中小企業支援に8800億円の減税費用を投じ、最賃を上げた州の方が雇用

や中小企業の経営が改善した。業績が良くなったら上げるのではなく、最賃引き上



げが業績を伸ばす。」と、県としての取り組みを求めました。知事は「引き上げには更なる支援が必要で国の動きも注視したい。県としても…、県内の賃金水準の引き上げの動きに繋がっていききたい」と答え、最低賃金の引き上げの必要性を認めました。

## 南高校廃止案はあくまでたたき台

当該校長や生徒・保護者にも知らせず、

突然の廃校を提案した高校再編計画の白紙撤回を求めた事に対し、「あくまでも今後の議論を進めていくためのたたき台。保護者等に丁寧な説明し慎重に協議する。生徒にもアンケートをとるなどしっかり対応する」と、3月末までの性急な決定を見直す姿勢を示しました。



## 労基法違反の臨時教員勤務是正へ

任用もしていない臨時教員を4月1日の組織職員会

議に出勤させている“ブラックな働き方”は労基法違反。全国でもまれなひどさだと是正を求めました。

教育長は「4月の初めから、今年度の学校の経営計画をみなさんで議論できる体制をつくっていききたい。おっしゃいましたように他県ではできている、それも参考に改善したい」と、明言しました。

## キラリンにやんでも通信



体的避難行動力」を高めます。

●町内会で南海トラフ巨大地震発生後の、避難経路計画の検討を中心に地震対策学習会を行いました。激しい3分間の揺れ後60分で浸水深30cmに、2時間30分後には最大深2mに。その間に避難を。場所は緊急も長期も一ツ橋小学校と愛宕中学校。ご近所力が避難時も避難後も物を言う等々知る事が「地震への自信」と「具